

★観覧券は、「**当日販売**」です。※一部、事前予約制

※観覧券は開館時よりインフォメーションにて先着順で販売します。※満席の場合はご覧いただけません。
※安全のため、小学2年生以下の方は保護者と一緒に観覧してください。

大人向けプラネタリウム

対象：中学生以上 ※小学生以下は入場不可

七つ星 帆船の星 真珠星 彗星

星の和名 —春の星—

13:10～
★星空解説あり

5/24(水)

約45分

日本には各地域に独自の星名伝承があり、「星の和名」と呼ばれます。星の和名は、由来がわかりやすいものも多く、人々の暮らしと星の繋がりが感じられます。味わい深い星の和名とともに、春の星々をご紹介します。

ノチウ

- アイス民族の星座をたずねて -
[2023 夏]

面談協力：公益財団法人アイヌ民族文化財団 音楽協力：OKI (チカルスタジオ)
アイヌ語発音・表記指導：成田英敏

6/25(日) 17:10～、6/28(水) 13:10～ ★星空解説あり

約45分

アイヌ民族には独自の星座・星名が伝わっています。アイヌ語で星は「ノチウ」。ノチウのおはなしをたずねて北の空へ向かいましょう。

プラネタリウム★大型映像

おもいやり

13:10～全編生解説プラネタリウム「南極で見る星空」
14:30～大型映像「水の惑星」

障がいのある方や、そのご家族、乳幼児をお連れの方も安心してご覧いただける投影回です。乳幼児用の投影ではありません。どなたでも観覧いただけます。

5/17(水)、6/21(水)

約35～45分

ペガロクと南の島の星座たち

7/2(日)まで 土・日・祝・GWのみ

約35分 ★星空解説あり

ペガロク ©dwarf / 多摩六都科学館

武蔵野線50周年記念講演会

清瀬を通る武蔵野線、開業した夜空を眺めて

6月17日(土)

2023年4月1日にJR武蔵野線が府中本町駅から新松戸駅間を開業して50周年を迎えました。今回は清瀬市郷土博物館と共催で、市内における武蔵野線の歴史をたどります。

講師：中野 光将 (清瀬市郷土博物館) 時間：17:10～18:40 会場：サイエンスエッグ
対象：中学生～大人 定員：200人 (WEB先着180人、当日先着20人) ※参加者以外の入場不可
申込：WEB先着 / 4/15(土) 正午より受付 当日先着 / 9:30よりインフォメーションにて受付
共催：清瀬市郷土博物館

▲武蔵野線(昭和) ▲武蔵野線(令和)

画像提供：清瀬市郷土博物館

WEB先着 当日先着

恐竜超世界

受け継がれるいのち

制作・配給：D&Dピクチャーズ 制作協力：NHKエンタープライズ/映像提供：NHK

6/25(日)まで ※NHKで放送した番組をドーム用に編集した映像です。

約35分

水の惑星

星の旅シリーズ

撮影・CG・脚本：KAGAYA ナレーション：安元洋貴 音楽：manamiki / 清田愛未 ©KAGAYA studio

好評上映中!

約35分

5/3(水)、4(木)、5(金)の投影は16:50の回のみ
「事前予約制」となります!

申込 WEBのみ【先着順】
申込開始日 4/28(金) 正午よりスタート
申込期限 5/3(水)分→4/30(日) 正午まで
5/4(木)分 前日 5/5(金)分 正午まで ▲申込ページ

※満席になり次第締め切ります。

5/3(水)、4(木)、5(金)～

★10:30～▶ペガロクと南の島の星座たち
★11:40～▶恐竜超世界
★13:00～▶南極で見る星空
★14:20～▶ペガロクと南の島の星座たち
★15:30～▶水の惑星
★16:50～▶南極で見る星空

事前予約制

5/6(土)▶6/30(金)～

★13:10～▶南極で見る星空
★水曜日のみ
★5/24は大人向け「星の和名」
★6/28は大人向け「ノチウ」

★10:30～▶ペガロクと南の島の星座たち
★11:50～▶恐竜超世界
★13:10～▶南極で見る星空
★14:30～▶水の惑星
★15:50～▶南極で見る星空

★6/25(日) 17:10のみ大人向け「ノチウ」

南極で見る星空

なんぎょく ほしぞら

4.18(火)～7.2(日) [約45分]

氷で覆われた南極大陸では、日本からは見えない星々を眺めることができます。極寒の南極上空に広がる南半球の星空をご案内します。

★当日の星空解説あり

地球の最南端にある南極は4月から8月まで日照時間がゼロとなり、9月から3月までは太陽が地平線下に沈みません。南極では、星空がどう見えて、どんな星座を描くのか? 南十字星や大小マゼラン銀河など、南半球の夜空を特徴づける星空をお楽しみください。

高柳館長のここに注目!

クイズ
Q 北半球では「こぐま座」にある北極星を中心に星がまわるように見えますが、南半球では、何座の星を中心にまわるように見えるでしょうか?
★くじやく座
★はちぶんぎ座
★みなみじゅうじ座

画像提供：国立極地研究所(提供写真をもとに合成)

プラネタリウムと観察・実験・工作でDo Science!

多摩六都科学館は、小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市の5市で運営しています。